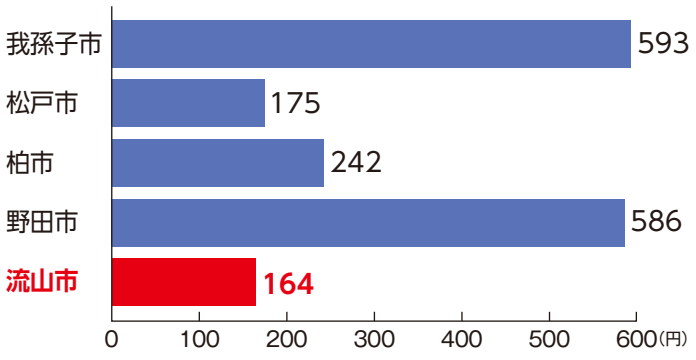
流山市議会第３回定例会のご報告　**日本共産党流山市議団**

救急医療の危機　いのち守る政治を

８月30日から始まった流山市議会。日本共産党は、教育、医療、防災、貧困対策などあふれる市民要望の実現目指し、議会内外で奮闘しました。



市民一人当たり救急医療への市の負担金
東葛５市比較グラフ（H30年度予算ベース）



※松戸市・柏市は市立病院への負担は入っていません

H29年度一般会計では、市税収入が前年度比7億8千万円と増加率は県内トップクラスです。

一方、市民の命を守る救急医療への市負担金は、近隣５市で最低、市民一人当たりでは164円です。また、日曜・祝祭日の夜間救急現場には、小児科医が待機していません。「母になるなら、流山市。」の実像は、命を軽視する市政経営です。我孫子市なみに引き上げた場合の経費は1億1千万円。市予算のたった0.2%のやりくりでできる仕事です。

市議会では２年連続で、全会派から負担金を増やすよう要望が提出されるほど異例事態です。

防災対策充実に向け提案　日本共産党

大阪府北部地震、西日本豪雨、台風、北海道地震と自然災害が連続するなか…

●被災者生活再建支援制度の拡充求め･･･意見書採択

被災者の一日も早い生活再建が求められます。日本共産党は、支援金の拡充など求める意見書を提案、可決されました。

●もし江戸川堤防が決壊したら…住民避難計画の策定を

江戸川堤防が決壊したら、約４万３千人の市民が避難を余儀なくされます。ハザードマップや避難場所について、市民への周知徹底が必要です。

●消防・防災予算の抜本的増額を

市職員の４割程度しか、防災服は備蓄されず、発電機を備える避難所は５割以下。関連予算の増額が必要です。

ブロック塀等の安全対策　安全な通学路にむけ一歩前進



日本共産党は、地震によるブロック塀被害を受けて緊急要請。危険なブロック塀の撤去・改修が進んでいます。今後は、軽量フェンス等への切り替えの補助も必要です。安全な街づくりへさらに前進させましょう。

流山民報
2018年　10・11月号　NO.197号

流山市加4-1688
TEL／FAX (7157) 6140
日本共産党　giindan@nagareyama-jcp.jp
流山市議団　http://www.nagareyama-jcp.jp/
流山市議会事務局 TEL (7158) 1111

ご意見・ご要望をお寄せください

東海第２原発再稼働反対の陳情　不採択

世論調査で「再稼働反対」が6割に達するもと、東海第２原発の再稼働反対を求め、市民が陳情を提出。日本共産党の質疑で当局は「深刻な状況もありうる」と認識しながらも、茨城県から６千人の避難者を、市民が知らない間に、市内小・中・高校の11校で受け入れる等の協定を締結しようとしていることが明らかになりました。一方、質疑討論もせず、反対する会派や議員も。「再稼働は許さない」の世論・運動を広げましょう。

税金の使い方かえ、市民の願い実現させよう



H30年第４回定例会に日本共産党から提案する国民健康保険条例の改正案（第３子以降の均等割（1万9200円）免除）について、市民団体と意見交換しました。
（左から、小田桐たかし、植田和子、いぬい紳一郎、徳増きよ子各市議）

市税の1.6%あれば、できます！

●近隣市並の救急医療負担金、子どもの学習・生活支援制度	１億３千万円
●高校・大学等への入学準備金・就学援助制度の拡充	３千万円
●削減された福祉手当：難病見舞金を元に戻せば	１億４千万円
●中学校区ごとに1つの地域包括支援センターを設置	１億４千万円
●自治会等交付金の拡充（1世帯400円に）	１千万円

5年で市税が31億円増

人口増加を背景に市税の増加率は東葛地区で1位。この財源を活かせば、市民の願いはもっと実現できます。しかし、議会がきちんと機能しなければ、不要不急、無計画な事業に税金が使われてしまいます。

ただでさえ、本市の福祉・教育の予算は、総合体育館と小中併設校の『２大プロジェクト』で作った巨額な借金、TX沿線の巨大開発による赤字補てんのために削減されているのに、さらに市長肝いりとなれば、観光案内所設置に２千万円、観光冊子を7千部から2万部へ増刷し、スポーツフィールド新設1カ所だけで植樹に８千万円余も投入です。これでは、近隣市並みの福祉・教育すら実現できません。

市民の願いにしっかり応えた税金の使い方へ、ご一緒に力をあわせましょう。

市議会 ねほり・はほり

●議会中に居眠り…問われる議員の資質

７人しかいない決算特別委員会。審査中、「女性委員が寝ている」とネット中継視聴者から議会事務局に問い合わせが…H29年度一般会計は550億円余。緊張感もなく、チェックは建て前だけ…議員の資質も信頼も大きく揺らぎます。

意見書 なんでも反対でいいの？

日本共産党は市民の声をもとに、「特別支援学校の設置基準」や「LGBT差別発言の撤回」など国への意見書を提出。しかし、「政権党の一員だから…」となんでも反対の一部会派。市民の願いと常識に背を向け、差別を容認するとは…お・ど・ろ・き！です!!

身近な要求実現

危険なブロック塀が改善（流山小学校）
いぬい紳一郎



通学路の安全対策（向小金一丁目）
徳増きよ子



8千万円もかけた植樹ならシッカリ管理を
小田桐たかし



危険なブロック塀から軽量フェンスへ改善（北部中学校）
植田和子



会派	日本共産党				流政会								自由民主党				市民クラブ					公明党						
議員名 ○：賛成　×：反対　－：棄権　欠：欠席 ※議長は表決に参加しない。	乾 紳一郎	小田桐 仙	徳増記代子	植田 和子	森 亮二	青野 直	笠原 久恵	近藤 美保	坂巻 儀一	野田 宏規	大塚 洋一	石原 修治	中村 彰男	海老原功一	中川 弘	加藤 啓子	藤井 俊行	西川 誠之	楠山 栄子	森田 洋一	西尾 段	秋間 高義	斉藤 真理	戸辺 滋	野村 誠	菅野 浩考	阿部 治正
平成29年度一般会計決算（認定）	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×
東海第二原発の再稼働に反対する趣旨の陳情書（不採択）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	○	○
被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書（可決）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○		×	×	×	○	○
深刻化するプラスチックごみ対策を求める意見書（可決）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○		×	×	×	○	○
自民党衆院議員のＬＧＢＴ差別発言に抗議し、撤回を求める決議（否決）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○		×	×	×	×	○